学校番号	302

平成 31 年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「古典Ｂ　古文編　改訂版」（筑摩書房）・「古典Ｂ　漢文編　改訂版」（筑摩書房）						
副教材等	「新訂版 ニューグレード 古典 読解Ⅲ」（桐原書店）・「速読古文常識」（Ｚ会）・「改訂版 古典文法習得のための まぎらわしい語の識別 マスターノート」（数研出版） 「オリジナルセンター試験対策知識問題完全攻略 改定版」（桐原書店） 「日本文学史 要点チェックノート」（文英堂）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古典の世界の「ものの見方、感じ方」は、現在の私たちにも脈々と受け継がれています。古典の世界を学ぶことは、自分の人生を豊かにし、自分らしく生きていく源となる力を育みます。実り多い学習となるよう、「授業」を大切にし、「予習」・「復習」はバランス良く主体的に取り組みましょう。「予習」では、辞書を活用して新出語句の意味調べや本文の音読、「復習」では学んだことを整理し、重要事項についてさらに調べて、どんどんノートに付け加えましょう。そのために、ノートはできるだけ行間にゆとりを持ち、授業中は級友の意見や授業者の口頭による説明も必要に応じてメモをとり、積極的に参加してください。また、小テストや定期考査は計画を立てて臨み、提出物の期限は厳守しましょう。

この授業を受ける上で、次の点を意識的に追及しましょう。

① 古典の作品に対して、自分から疑問や好奇心を持って、取り組んでいく。
② ペア・グループ学習では、自分の意見をしっかり述べるともに、他人の意見を聞く。
③ 発問に対しては、誤りを恐れず積極的に発言する。

2　学習の到達目標

① 古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
② ものの見方，感じ方，考え方を広くし，思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにする。
③ 言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。
④ 古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
観点の趣旨	・古典を通して言語文化や伝統に対する関心を深め、国語を尊重して、進んで古典に親しもうとしている。	・古典の様々な文章に描かれている人物の心情や情景をとらえ、音読や朗読などを取り入れながら読み味わっている。 ・古典に表れた思想や感情を的確に読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を深めている。	・日本文学の歴史的な変遷と現代につながる日本の伝統、美意識等について理解している。 ・現代語と異なる語句、助動詞、助詞、敬語などの文法について理解している。 ・漢文の訓読に必要な句形について理解している。 ・中国と日本文化とのつながりについて理解している。
評価方法	・記述の確認（ノート・ワークシート等） ・行動の観察（授業態度・発表や協議の様子等）	・記述の確認及び分析 ・定期考査	・記述の確認 ・行動の観察 ・定期考査 ・朝学や小テスト

・上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
・学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動案

	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			関	読	知		
前期	古文・歴史物語	(予定題材)**大鏡** 「肝試し」 ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	◎	○	関　『大鏡』を読むことや、教材の内容に興味・関心を持っているか。 読　登場人物の立場･行動･心情を理解しているか。 表現に即して作品の批判性を把握することができるか。 知　敬語法・重要古語などについて理解しているか。 歴史物語や、『大鏡』について理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査
	漢文・古代思想	**韓非子** 「守業」 ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	○	◎	関　韓非に関心を持っているか。 音読・指名読みの態度は積極的か。 読　本文の論理の展開を理解しているか。 知　返り点・再読文字・助字・返読文字の種類や用法を理解しているか。 比喩表現ついて理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査
	古文・随筆の日記的章段	**枕草子** 「大進生昌が家に」 ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	◎	○	関　『枕草子』を読むことや、教材の内容に興味・関心を持っているか。 読　話の展開や、人物の行動･心情を理解しているか。 知　敬語法・重要古語などについて理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査
	漢文・古代思想	**老子** 「無之用」 「小国寡民」 ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	◎	○	関　中国の思想や、教材の内容に興味・関心を持っているか。 音読・指名読みの態度は積極的か。 読　本文の論理の展開を理解しているか。 知　返り点・再読文字・助字・返読文字の種類や用法を理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査

	古文・女流日記	**紫式部日記** 「土御門殿の秋」 ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	◎	○	関　『紫式部日記』を読むことや、教材の内容に興味・関心を持っているか。 読　筆者が自己や他者をどう見つめているかを読み取っているか。 知　助動詞「べし」「めり」・敬語法・重要古語などについて理解しているか。 『紫式部日記』や、紫式部について理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査
	古文・評論	**無名抄** 「深草の里」 ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	◎	○	関　『無名抄』を読むことや、教材の内容に興味・関心を持っているか。 読　俊恵の歌論の論旨を読み取っているか。 知　重要古語などについて理解しているか。 『無名抄』や、俊恵・鴨長明について理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査
	漢文・古代思想	**荘子** 「渾沌」 ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	◎	○	関　荘周に関心を持っているか。 音読・指名読みの態度は積極的か。 読　本文の内容を的確に理解しているか。 知　『荘子』や荘周について理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査
後期	古文・虚構世界の普遍性	**源氏物語** 「心づくしの秋」 ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	◎	○	関　『源氏物語』を読むことや、教材の内容に興味・関心を持っているか。 読　物語の展開と登場人物の心情を理解しているか。和歌・自然表現などの表現の効果について理解しているか。 虚構の中に普遍的な人間性が表されていることを読み取っているか。〈発問・プリント・定期考査〉 知　助動詞「り」「まし」・接続助詞・終助詞・敬語法・重要古語などについて理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査
	古文・仮名散文の表現性	**蜻蛉日記** 「嘆きつつ」 ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	◎	○	関　『蜻蛉日記』を読むことや、教材の内容に興味・関心を持っているか。 読　筆者や道綱の心情を理解しているか。 仮名日記文学の自照性について理解しているか。 知　助動詞「き」「む」「ず」・重要古語などについて理解しているか。 日記文学や『蜻蛉日記』、藤原道綱母について理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査

	漢文・故事成語の原典	**愚公移山** （列子） ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	◎	○	関　中国の文化に関心を持っているか。 音読・指名読みの態度は積極的か。 読　逸話や教材の内容を的確に理解しているか。 知　「可～」「使～…」「不能～」の用法について理解しているか。 故事成語の意味を理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査
	古文・民衆文学としての俳諧	**去来抄** 「行く春を」 ※単元目標に関わる文章を、生徒の実態等に応じ、必要がある場合には検討して扱うことがある。	○	◎	○	関　『去来抄』を読むことや、教材の内容に興味・関心を持っているか。 読　展開される俳論の論旨を読み取っているか。 知　副詞・紛らわしい語の識別（「なむ」）俳諧の表現技法・重要古語などについて理解しているか。 蕉風俳諧や、『去来抄』について理解しているか。	・発問・授業時の反応 ・ノートへの記述 ・指名読み ・小テスト ・定期考査
	課題別・演習	(問題演習) **副教材・プリントを活用した多読・速読演習**	○	○	◎	関　自分の進路を見据え、国語を運用する能力を高めつつ、長所を伸ばし、不十分なところは改善していこうと努力している。 読　文章を正確に読み取っている。 知　知識を定着させたり、設問要求を理解したりしている。	・発問・授業時の反応 ・テキストやプリントへの記述 ・小テスト ・定期考査

※　表中の観点について　関…関心・意欲・態度　　読…読む能力　　知…知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を付している。

※　その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。